



平成21年5月15日

<第12回 岡大サイエンスカフェ>

<概要>

岡山大学は社会連携活動の一環として第12回岡大サイエンスカフェを開催いたします。岡山大学の学術研究成果を平易な言葉でわかり易く説明するとともに、研究者と参加者がコーヒーなどを飲みながら気楽な雰囲気の中での対話を通じて科学を身近かに感じてもらい、大学と地域社会との連携を深めていくことを目的として開催するものです。

<本文>

1. 開催日時：平成21年6月25日（木）18：00～19：30
2. 開催場所：岡山大学創立50周年記念館（岡山市津島中1-1-1）
3. テーマ：環境に優しい野菜の栽培方法 —1本の紐—
4. 講師：岡山大学大学院自然科学研究科（農学系） 教授 榎田 正治
(専門分野：蔬菜園芸学)
5. 参加対象者及び申込み方法等
参加対象者：社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方 35名程度
(先着順で受け付けます) ただし、岡山大学の教職員・学生は除きます
申込先：岡山大学研究推進産学官連携機構・社会連携本部
FAX: 086-251-8467
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp
(氏名、年齢、電話番号またはFAX番号は必ず明記)
締切り：平成21年6月19日（金）
参加料：無料

<案内リーフレット添付>

<お問い合わせ>

岡山大学 社会連携本部 松浦
(電話番号) 086-251-7112
(FAX番号) 086-251-8467

第12回 岡大サイエンスカフェ

環境に優しい野菜の栽培方法 ～ 一本の紐 ～

講師：岡山大学大学院自然科学研究科(農学系)
教授 柗田 正治

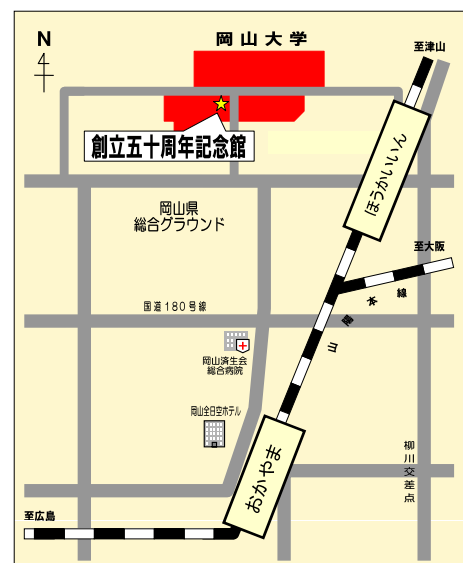
植物の灌水法は、大きく二つに分けられる。一つは上面(頭上)からの灌水で、他の一つは底面からの灌水である。底面灌水では、水は常に下から上に向かう。この灌水法が、上面灌水法と根本的に異なる点は、水は常に毛管水として存在し重力排水が生じない点である。

演者が開発した『防根給水ひも』栽培法は、機器を介させず水要求を植物に委ねた自然給水手法で、「一本の紐」の毛管水駆動力を利用するところに特色がある。家庭、校庭では逆さにしたペットボトルに水を足すだけでよく、水は1滴も圏外に排出せず水利用率の極限を追求することになる。また、培地は、土、砂、いづれでもよく育つが、半永久的再利用を考えると「砂」培地が勝る。肥料は、必要量を計算し植えつけ前にBox内(1株当たり3リットル)に全量投入する。



参加者募集

- ◆開催日時
平成21年6月25日(木)
午後6:00~7:30
- ◆開催場所
岡山大学創立五十周年記念館2階
- ◆申込先
岡山大学研究推進産学官連携機構
社会連携本部
FAX: 086-251-8467
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp
氏名・年齢・連絡先・電話番号は必ず明記してください ◆締め切り
平成21年6月19日(金) 午後5時
- ◆参加費 無料(飲みもの含む)
- ◆問い合わせ先
社会連携本部 松浦 Tel:086-251-7112



本催しはJSTイノベーションブランチ岡山の協賛を受けております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも
(岡山大学の教職員・学生は対象外)